



暴 追 だ よ り

(公財)岐阜県暴力追放推進センター

令和4年1月 24 日

No.128 号

058(277)1613

相 談 事 例 か ら

【連絡の概要】

12月のある日の朝、当センターの電話が鳴りました。相談委員が受話器を上げ話を伺ったところ、相手の男性は

A医院と言いますが、今受付に来ている男性が大声を出して騒いでいます。

との概要でした。

つい先日に発生した大阪府の病院に対する放火事件が頭をよぎります。詳しい事情を聴いては、手遅れとなる危険性が感じられたので、

この電話を切り、すぐ警察に通報してください。

と指示をいたしました。



当センターからも管轄の警察署に通報が入っているのかを確認いたしました。既に警察官が急行しているとのことであり、まずは一安心。その後、警察官が到着した時には男性は落ち着いており、負傷者も物品の損壊もなかったことが分かりました。

ということで、今回は相談事例ではなく、警察への通報について少し説明させていただきます。

【110番通報】

○どこに繋がるの？

110番の仕組みは基本的には、どこの県警察でも同じですが、岐阜県の場合で説明します。

岐阜県内から110通報をすると警察本部内の指令センターに繋がり、専門の警察官が対応します。

○どんな時に架ければいいの？

110番は、事件や事故が発生した場合の緊急通報用の電話番号です。

110番に架けると大事になるとか、架けたことがないので架けづらいと「緊急事態」にもかかわらず、地元警察署の電話番号を調べて通報される方もみえます。

どのような時が緊急なのか

例えば、

強盗被害にあった

ひったくりを目撃した

不審者が家の中をのぞいている

などのときです。

緊急時には躊躇することなく110番通報をしてください。

○何を聞かれるの？

・何がありましたか

事件ですか。事故ですか。

・いつありましたか

発生した時間

・どこでありましたか

住所、地名、目標物など

・通報者の氏名、電話番号などを聞かれます。

警察官が順番に質問しますので、落

ち着いて要領よくお答えください。

○緊急時に110番がなぜ有効か？

☆通報受理から指令までが短時間

110番通報を受信するシステムでは、電話を受ける警察官に加え、別の警察官が同時に指令を開始するため、110番受理から短時間で警察署やパトカーなどに指令を出すことができます。

☆発生場所に近いパトカーに直接指令

モニター画面には、警ら中のパトカーなどの現在地がリアルタイムで映し出されているため、発

生場所の近くにいるパトカーに現場急行等の指令を出すことができます。このため通報から現場到着までの時間が短縮できます。

【今回の場合について】

暴追センターを頼りに電話をしていただき非常にありがたいことです。

しかし、受付に来た男が大声で騒いでいるという状況では、他人に危害を加えたり、物を壊したりすることが十分に考えられます。このような場合は緊急事態ですから迷わず110番通報してください。

不当要求対策研修会の開催

令和3年12月17日、行政機関の危機管理を担当する職員等を対象とした不当要求対策研修会を開催しました。

最近、近県の自治体において、悪質クレーマーによる不当要求が長年に渡り行われ、これに職員が応じていた事案で、悪質クレーマーは詐欺などで逮捕され、自治体職員も150人以上が減給等の処分を受けたことが大きく報道されました。

この研修会では、民暴弁護士による「行政対象暴力への対応」と題し、不当要求の対象が民間企業から行政機関に移行した背景、組織内での体制整備と研修、具体的な対応要領等についての講演と県警組織犯罪対策課調査官による「最近の暴力団情勢」として暴力団の資金源活動の実態、行政対象暴力事件の全国及び県内の

発生状況と事例などについて講演などを行いました。



岐阜県暴力追放推進センターシンボルマーク

令和3年中の暴力相談の受理状況

令和3年中に受理した暴力相談は982件で前年に比べて137件の減少となりました。

相談内容の傾向としては、ここ数年同じですが、

不当要求を受けて困っているとか
機関紙を買えとしつこく電話をかけてくる
という内容の相談は極めて少なくなっています。

相談件数の大半を占めているのは、

これから取引をしようとする相手が反社会的勢力の関係者ではないかという相談です。

これは、事業所、個人の皆様方の暴力団をはじめとした反社会的勢力を排除するという取組みが浸透してきた結果であると思っております。

不当要求や取引などで困ったことや不安に感じていることがありましたら、お気軽に相談をしてください。

暴力相談受理状況

年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
件数	604	609	620	636	782	923	918	976	1,119	982

暴力追放功労者・団体表彰

全国表彰

令和3年11月25日 東京都「明治記念館」で開催された「令和3年全国暴力追放運動中央大会」において、長年の暴力追放活動の功績が認められ、岐阜県弁護士会民事介入暴力被害者救済センターの芝英則弁護士が暴力追放功労者銀章、岐阜県建設業暴力追放推進協議会（会長各務剛児）が暴力追放功労団体にそれぞれ選ばれ、警察庁長官と全国暴力追放運動推進センター会長連名の表彰が授与されました。



芝 英則 弁護士



各務 剛児 会長

岐阜県表彰

令和3年11月24日 岐阜県警察本部において、令和3年度岐阜県暴力追放功労者及び同団体に対して岐阜県暴力追放推進センター会長（県知事）と岐阜県警察本部長連名の表彰が授与されました。

【個人】

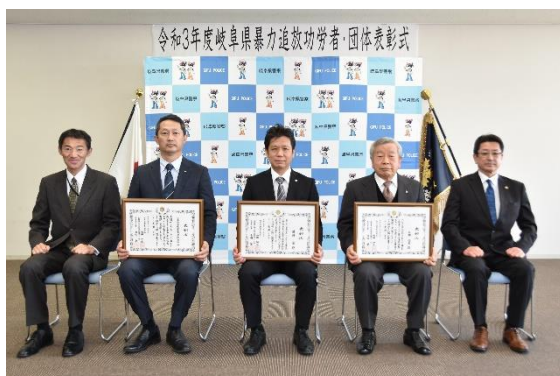
長瀬吉実（高山・白川地区暴力追放推進協議会）

藤崎 達（株式会社トーカイ）

渡部智也（弁護士）

【団体】

岐阜市新庁舎建設事業暴力団等排除協議会（会長 片桐栄治）



写真左から警察本部長、片桐栄治氏、藤崎達氏
長瀬吉実氏、暴追センター専務理事



写真左から刑事部長、渡部智也氏、暴追センタ
ー専務理事

2022年暴追カレンダー



不当要求対応10則を掲載した2022年のカレンダーを作成し、昨年末に賛助会員の皆様宛に送付させていただきましたので、有効に活用していただければ幸いです。

若干の在庫がありますので、電話をいただければ送付等させていただきます。

今年も暴力追放推進センターへのご支援をよろしく願います。